



1



5



4



3



6

2/9
SUN

①かわいい絵のたこ。高く揚がったかな。②1位、2位を独占した重政兄弟。兄は織田信長の家紋、弟は大好きな深海魚を描きました。③小鹿未織ちゃん(2歳)は、かに座生まれ。かのに絵を描いたたこを飛ばします。④「高く揚がれ」親子で力を合わせます。⑤振る舞われた焼き芋を食べながら、かっこいいサメのたこを持つ岩本泰朗くん(小方小1)「90%くらいお父さんが描きました」⑥焼き芋おいしいよ。



8



10



9



11



⑧殻付きの焼きガキの匂いに誘われ長蛇の列。⑨カキは焼きたて、ほくほく。⑩ハマチを食べて「おいしかった」と池上明華ちゃん。⑪ステージでは、ハマチとレモンの被りもので『あなたハマチtoレモン』のテーマ曲を披露。

自作のたこ、大空を泳ぐ

晴海臨海公園

f 2月2日の『たこづくり教室』で、青少年育成市民会議メンバーが指導して制作したオリジナルのたこなどを持ち寄った『手づくりたこあげ大会』が催されました。幼児・小学生50人と、保護者が力を合わせて、たこを大空に泳がせようとグラウンドを駆け回りました。

海風に乗って高く舞うたこ、きりもみをして墜落するたこなどさまざま。高さや滞空時間を競う「飛行性能の部(小学2年～6年)」では、重政佑磨くん(大竹小2)と瑛仁くん(大竹小5)の兄弟が1位、2位を獲得しました。



⑦たこづくり教室で、ネコとネズミを描いたたこを作ったのは、森田優珠さん(大竹小2)「たこ糸をビーズの穴に入れるのが難しかった」



7

2/2
SUN



2月12日 各地区の地域防災リーダーを対象に研修会が開かれ、32人が参加しました。地域防災リーダーは、平成30年度に発足した制度で、災害時に避難所の運営などの役割を担っています。県自主防災アドバイザーの柳田長三さんの指導で、避難所運営を図上で体験するカードゲームを行いました。これはカードに書かれた避難者の状況などをもとに、避難所に振り分けていくものです。



2月12日 公正取引委員会が「独占禁止法」の出前授業を玖波中3年生を対象に行いました。独禁法の概要説明の後、各班がハンバーガー店になり、セットメニューの内容や販売価格を決めます。どの店の商品が買いたいかを投票するシミュレーションゲームや疑似立入り検査で、市場経済の仕組みを学びました。生徒の一人は「実際に体験したことで、記憶に残った」との感想でした。



1月27日 青少年育成市民会議が、昭和50年から続けている『ひな流し』。この日は15人が、ひな人形を乗せる棧俵を作りました。材料はもち米のわら。「もち米を使うのは、長くて粘り気と柔らかさがあるから」とのこと。一握りのわらを十字に重ね、丸い型紙に沿って編んでいきます。2日間で400～500個を作り、3月8日に小瀬川流域で行われる『ひな流し』で使われます。



4



2



3

③高橋昂也投手は、水産物販売のお手伝いも。広島市から来たファンから名前入りのタオルをプレゼントされました。④海の幸だけではなくアユも焼いています。



1

①今季から2軍投手コーチに就任した元投手の永川勝浩コーチとじゃんけん。②じゃんけん大会で、永川コーチのサイン入り帽子を獲得した藤原治希くん(小方小6)は、「めっちゃうれしい」。ちなみに鈴木誠也選手のファンとのこと。

晴海臨海公園

旬を味わうカキ水産まつり



5

⑤サンフレッチェのマスコット、フレッチェもビンゴカード配りのお手伝い。

f カキの旬を迎え、県内で先陣を切って開催された『おおたけカキ水産まつり』。およそ1万5千人の来場者でにぎわいました。炭火で焼いた熱々の殻付きのカキを味わおうと開始前から長蛇の列。特産品の『あなたハマチtoレモン』やカキ雑炊なども人気です。ハマチの試食をした池上明華ちゃん(6歳御園)は、「去年は並んでる途中で無くなりました。今年は早くから並んでリベンジできました」と笑顔。今年も来てくれたカープ選手たち。ステージでのじゃんけん大会や、40組のカープ観戦チケットが当たるビンゴゲームともちまきでは一喜一憂。大いに盛り上がった会場でした。



7

⑥永川勝浩コーチ、高橋昂也投手、田中法彦投手とサンチェのもちまき。⑦紅白もちに入っているカープ観戦チケットをつかもうと大きく手を伸ばします。



6

年の初めのかきはじめ

ギャラリーおおたけ・総合市民会館

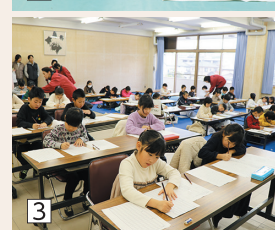
f 小学生から高校生まで、毛筆、硬筆合わせて137人が参加した「新春児童生徒書き初め大会」。

参加者は、書き初めとあって、一心不乱に書いていました。何度も書き直している子や書いた字を見比べている子など、良い字を書こうと集中していました。

笠原小雪ちゃん(小方小1)は、課題の「て」を書き、「難しかったけど、楽しかった。練習と比べてうまく書けてよかった」と出来栄に、満面そうな笑みをのぞかせていました。



2



3

②大竹和紙に向かって一心不乱に筆を運びます。③「カリカリカリ」鉛筆を走らせる硬筆の部。



1

①練習の成果が出た笠原小雪ちゃんの力強い文字。見事入選しました。